第1章　原始・古代

第1講・人類の出現と世界の古代文明

人類の出現，石器時代

ポイント1　人類の出現と進化

______にあてはまる語句を確認しましょう。

約700万年前のアフリカに

最も古い人類である**猿人**(えんじん)が現れる

特徴：**直立二足**(ちょくりつにそく)歩行(ほこう)

↓

手で道具を使える

↓

脳が発達

ポイント2　旧石器時代，新石器時代

______にあてはまる語句を確認しましょう。

① 旧石器時代の生活

人類は少しずつ進化

↓

石を打ち欠いて作った**打製石器**を使用

狩(か)り・漁労(ぎょろう)・採集を行う

移動しながら生活する

↓

このように生活した時代を

旧石器時代といい，約1万年前まで続く

資料1　打製石器

② 原人と新人の登場

資料2 ラスコー洞窟の壁画（フランス）

約250万年前から

氷河(ひょうが) 時代（氷期(ひょうき)と間氷期(かんぴょうき)を繰り返す）が始まり，

地球が寒冷化(かんれいか)する

↓

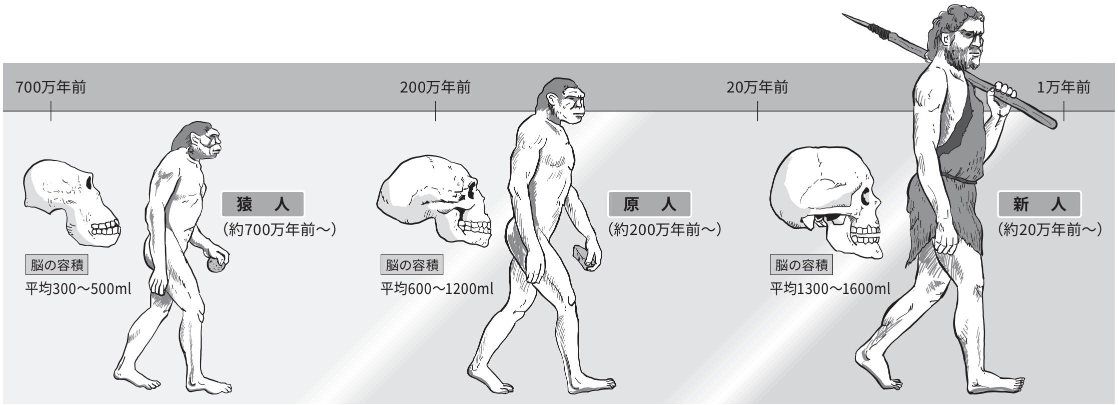
約200万年前に **原人** が現れ，

やがて火や言葉を使うようになる（ジャワ原人・北京(ペキン)原人など）

約20万年前に現在の人類の直接の祖先(そせん)である

新人 （ホモ・サピエンス）が現れる（ **クロマニョン** 人など）

フランスのラスコー洞窟(どうくつ)やスペインのアルタミラ洞窟に動物の壁画が残っている



資料3 人類の比較

分類	年代	具体例	説明
猿人	約700万年前〜	アウストラロピテクス	最も古い人類 アフリカに現れる 直立二足歩行 打製石器などを使う 狩り・採集を行う
原人	約200万年前〜	ジャワ原人 北京原人	火や言葉を使う
新人 （ホモ・サピエンス）	約20万年前〜	**クロマニョン** 人	現在の人類の 直接の祖先

③ 新石器時代の生活

約＿1＿万年前に氷河時代が終わり，地球が温暖化する

↓

マンモスなどの大型動物が減り，中・小型動物や植物が増える

↓

人々は動きの素早い動物を狩るために＿弓矢＿を使い始める

石の表面を磨いて作った＿磨製石器（ませい）＿や粘土を焼いた＿土器＿を使用

↓

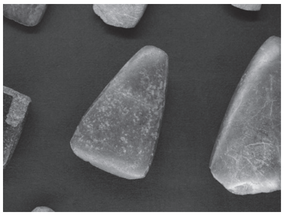
植物を栽培する＿農耕（のうこう）＿や牛や羊などを家畜として飼う＿牧畜（ぼくちく）＿を始める

集落を形成し，定住するようになる

↓

このように生活した時代を＿新石器時代＿という

資料4 磨製石器



確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1)　約700万年前にアフリカに登場した人類をまとめて何というか。　猿人

(2)　火や言葉の使用を始めた人類をまとめて何というか。　原人

(3)　最後の氷河時代が終わったのは約何万年前か。　約1万年前

(4)　石を打ち欠いて作った石器を何というか。　打製石器

(5)　約20万年前に現れた現代の人類の直接の祖先をまとめて何というか。　新人（ホモ・サピエンス）

(6)　石の表面を磨いて作った石器を何というか。　磨製石器

(7)　猿人の歩行の特徴は何か。　直立二足歩行

(8)　打製石器が使用された時代を何というか。　旧石器時代

(9) 氷河時代が終わり，食料の調理や保存をするために，粘土を焼いて作った入れ物を何というか。 ＿＿＿＿ 土器

(10) 土器や磨製石器が使われた時代を何というか。 ＿＿＿＿ 新石器時代

(11) 新石器時代の人々が，動きの素早い動物を狩るために使い始めた道具は何か。 ＿＿＿＿ 弓矢